

御挨拶

本協会主幹 倉橋惣三先生には、突如四月二十一日急逝せられました。誠に痛惜の極みであります。四十年の実に長きにわたり、主幹として本会の運営に尽粹せられ、機関誌、幼児の教育の育ての親として、直接間接に我が幼児教育界に偉大な足跡をのこし下さいましたことは関係者一同深謝する次第であります。先生が昭和二十八年の秋頃より健康とかくすぐれられず、協会の運営並びに幼児の教育の編集につき、私共微力ながら御手伝させていただきました、ひたすら御快復を祈っております。この願いも空しく今日の計にあいまました。

本協会の主幹は従来附属幼稚園主事長の就任する慣例にならない幹事諸氏のすすめに従いまして、浅学の身をかえりみずここにその大任をお受けすることになりました。何卒皆様方の御支援によりこの職責を果たされまます様偏にお願い申し上げます。

尚幼児の教育の編集主任は、津守真幹事が倉橋先生の御遺考をつぎ、これにあたられますことをここに御挨拶させていただきます。

昭和三十年四月二十一日

日本幼稚園協会主幹

及 川 ふ み